「世界のフローリング市場2022年－2031年：製品別（高反発、低反発、ソフトカバー）、素材別（カーペット＆ラグ、木材、ラミネート）」調査レポート（市場規模・動向・予測）を取り扱い開始しました

2022年10月25日
株式会社マーケットリサーチセンター

株式会社マーケットリサーチセンター（本社：東京都港区、世界の市場調査資料販売）では、「世界のフローリング市場2022年－2031年：製品別（高反発、低反発、ソフトカバー）、素材別（カーペット＆ラグ、木材、ラミネート、塩ビシート＆タイル、セラミックタイル、石材、その他）」調査資料の販売を2022年10月25日
に開始いたしました。フローリング市場規模、動向、予測、関連企業の情報などが盛り込まれています。

■レポートの種類：グローバル市場調査レポート
■レポートのタイトル：世界のフローリング市場2022年－2031年：製品別（高反発、低反発、ソフトカバー）、素材別（カーペット＆ラグ、木材、ラミネート、塩ビシート＆タイル、セラミックタイル、石材、その他）
■英文タイトル：Flooring Market （Product: Resilient, Non-resilient, and Soft Cover; and Material: Carpet & Rug, Wood, Laminate, Vinyl Sheet & Tile, Ceramic Tile, Stone, and Others） - Global Industry Analysis, Size, Share, Growth, Trends, and Forecast, 2022-2031
■発刊日：2022年10月3日
■出版社：Transparency Market Research（トランスペアレンシーマーケットリサーチ）
■レポート形態：PDF（Eメールによる納品）

■主な掲載内容

フローリングは、床構造の上に塗布され、恒久的な被覆を提供する仕上げ材の層で、床の美観を向上させるためにも使用される。一般的なフローリングには、ビニールシートやタイル、カーペットやラグ、ラミネート、天然石、木材、セラミックタイル、ゴムなどがあります。フローリングには、弾力性のあるもの、弾力性のないもの、ソフトカバーがあります。フローリングは100年以上使え、流行遅れになることもありません。床板は何度もサンディングして再塗装することが可能です。そのため、古くなった床を改修して、再び新しい状態にすることが可能です。フローリングは、ビニールフローリング、ラミネートフローリング、リノリウムフローリング、ハードウッドフローリングなど、さまざまな種類が販売されています。

住宅の美観への関心の高まりと新製品の登場が、世界のフローリング市場を活性化させています。顧客は、より安価で高効率、かつ環境に優しいフローリングを選ぶようになってきている。高級ビニールタイルは、硬質木材や人工木材に比べて傷や滑りに強く、防水性があり、環境に優しいため、より多くの支持を集めています。また、掃除のしやすさ、優れた音響効果、高級感のある外観などの利点もあります。北米では、タイルカーペット、エリアラグ、ブロードルームなどのソフトカバーフローリング製品の需要が高いです。タイルカーペットやラグは、床を保護する役割を果たします。したがって、このような製品は寒冷な気候の地域で非常に好まれます。

急速な都市化により、世界の建設部門は大きく成長しています。特にインド、コスタリカ、ブラジル、マレーシア、インドネシアなどの新興国では、都市人口の増加により、住宅用フローリングの需要が高まっています。世界銀行によると、インドの都市人口のシェアは2010年の約31%から2021年には約35.39%になるとされています。ブラジル地理統計院によると、ブラジルの建設業は、第4四半期の前年同期比12.2%、2021年第3四半期の前年同期比10.9%に対し、2022年第1四半期は前年同期比9%の成長を記録しました。このように、フローリング市場の売上は今後数年間、新興国で急増することが予想されます。

フローリングの世界市場は、素材別にカーペット・ラグ、木材、ラミネート、ビニールシート・タイル、セラミックタイル、石材、その他に分類されます。フローリング市場の新たなトレンドとして、2021年の世界のフローリング市場では、セラミックタイル分野が43.2%の主要シェアを占めています。セラミックタイルは、高温や酸性物質にも耐えることができます。また、手頃な価格でメンテナンスが容易であり、有害な毒素を含みません。
フローリング市場の需要分析によると、カーペット＆ラグセグメントは、2021年に市場の19.3%のシェアを構成しています。同セグメントは、予測期間中に49億米ドルの機会増を生み出すと予測されます。

アジア太平洋地域は、2021年のフローリング世界市場において金額ベースで46.2%のシェアを占めています。同地域は予測期間中、その優位性を維持するとされ、住宅部門の成長、都市人口の増加、可処分所得の増加が、同地域のフローリング市場を牽引しています。
世界のフローリング市場の展望によると、2021年にはヨーロッパがかなりのシェアを占めています。欧州の市場は、同地域の可処分所得の急増と都市人口の増加により、予測期間中に急速なペースで成長すると予想されます。
北米と中東・アフリカのフローリング市場は、これらの地域における商業セクターの急速な拡大により、予測期間中に大きなペースで成長すると予測されています。中南米は、2021年の市場シェアはわずかでした。同地域の市場は、予測期間中、緩やかなペースで成長すると予測されます。

■レポートの詳細内容はこちら
https://www.marketresearch.co.jp/data1/flooring-market-product-resilient-non-resilient-and-soft-cover-and-material-carpet-rug/

■レポートに関するお問い合わせ・お申込みはこちら
https://www.marketresearch.co.jp/contacts/

■調査会社Transparency Market
Research（トランスペアレンシーマーケットリサーチ）について
https://www.marketresearch.co.jp/Transparency－Market－Research/
株式会社マーケットリサーチセンターはTransparency Market
Researchの日本での正規販売代理店です。

■株式会社マーケットリサーチセンターについて
https://www.marketresearchcenter.net/
主な事業内容：市場調査レポート販売、市場調査サービス提供
本社住所：〒105－0004 東京都港区新橋1－18－21
TEL：03－6161－6097 FAX：03－6869－4797
マーケティング担当 marketing@marketresearch.co.jp

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com